

学校法人同志社交流十五周年記念



感謝状を贈られる小野慎一前村長



大谷寛総長の挨拶

九月十九日、学校法人同志社大谷寛総長を始め、同志社関係者の方々が風間浦村に訪れました。

この交流は、同志社大学の創始者である新島襄先生が、一八六四年に下風呂に寄港し、滞在したことが縁で始まったもので、本年は海峡いさりび公園内に建立された新島襄寄港の地記念碑の前で、『碑前祭』が行われ、引き続き風間浦中学校体育館で『学校法人同志社・風間浦村交流事業十五周年記念式典』が開催されました。

『碑前祭』では賛美歌、風間浦村民歌の演奏が行われ、横浜村長の挨拶、大谷総長による記念碑への献花・挨拶に続いて同志社カレッジソングの演奏が行われました。

『学校法人同志社・風間浦村交流事業十五周年記念式典』では交流事業に尽力された小野慎一前風間浦村長と、松山義則同志社第十六代総長に感謝状が贈られ、風間浦中学生による合唱が披露された後、大谷総長による『風間浦村と同志社との交流・良心教育を中心として』と題した記念講演が行われました。

日清食品カップ 第22回全国小学生陸上競技交流大会出場



大会に臨む岩塚理子さん

八月二十五日、東京国立競技場で行われた日清食品カップ第二十二回全国小学生陸上競技交流大会に下風呂小学校六年岩塚理子さんと蛇浦小学校六年大野富士城くんが出場しました。

二人は、六月十一日に弘前市で行われた青森県予選を岩塚さんが女子走高飛びで、大野君が八十mハードルでそれぞれ一位となり全国大会への出場を決めたものです。

全国大会に出発する前日の八月二十四日、二人は役場を訪れ、大会への意気込みを村長へ伝えました。

全国大会では、残念ながら岩塚さんは予選で、大野君は準決勝で敗退となりましたが、この経験が二人の自信となり、今後の活躍が期待されます。



スクリーンに映し出された大野富士城君



スタート前



役場村長室にて